

一般質問



動画視聴



自由民主党市議員
森 遵 議員

危機感を共有し、 優先順位を決め、 スピーディーに実行を

問 令和5年度決算は、単年度収支額で約4億4,200万円の赤字となったが、来年度の予算編成方針について伺う。

答 DXの推進や行政事務の効率化を図り、財源確保と経常経費の抑制を全庁一体で進めつつ、未来への投資、重点施策に集中し、次の世代へ選ばれるまちを目指していく。

問 今年の出生数は500人割れが見込まれるが、小学校で7年後、中学校で10年後、何校が適切な学校数になるか。

答 各学校におけるクラス替えの実施や中学校の教科指導体制の充実、部活動の活性化など教育環境の充実を図るためには、一定の学校規模を保

つ必要がある。学校再編は、地域コミュニティの形成やまちづくり、地域住民の生活等と密接に関連しているため、次の再編計画の策定に当たっては、審議会等において幅広い観点から検討をお願いしたいと考える。

再発言 10年というのは、そんなに先のことではない。地域の合意を取りながら丁寧に進めていく必要があり、早めに方向性を打ち出す必要がある。その際は、子供たちの学び、育ちを最も重視すべきだ。



動画視聴



民主・護憲クラブ
櫻井 ちはる 議員

出かける手段を守るため、 公共交通利用の促進を

問 本市の地域公共交通の今後の在り方についての課題は。

答 利用者減で鉄道や路線バスの減便、運転手確保等、移

動手段の維持・確保が課題。

再発言 公共交通の空白地域を出さぬよう議論を要望する。

問 地域主体による利用促進の新しい挑戦に対する所感は。

答 天領校区まち協の取組は、地域活性化等交付金を活用して実施されたもの。普段、利用しない方に親しんでいただく機会であったと考える。

再発言 公共交通の収入につながる地域コミュニティの促進モデルを周知し、取組に対する支援など、ユーザー目線に立った利用促進を。

森林環境譲与税の活用による 木のおもちゃの導入へ

問 年額1,000円が徴収されている森林環境税の活用として、木育の観点から公共の場に木のおもちゃを設置することに対する、市長の見解は。

答 おもちゃも含めて木材の利用は、日本の木材の利用促進につながると考える。具体的な使途は、金額や必要性を踏まえ、活用を図りたい。

再発言 未就学児の遊び場での活用など、検討を要望する。



動画視聴



公明党議員団
大野 哲也 議員

ワンヘルスを推進し、 人と動物の健康と環境の 健全性を一体的に守る

問 ワンヘルス推進に対する市長の見解は。

答 これまでの取組を継続するとともに、ワンヘルスの理

念の下、福岡県の取組と連携・協力しながら、人と動物の健康及び環境の健全性を守り、次世代に継承していく取組を進めていく。

学校教育に ワンヘルスマスター の活用を

問 学校でもワンヘルスマスター*に講演していただくなど、活用できないか。

答 学校にワンヘルスマスターを紹介するなどして、各学校における取組の充実に努めてほしいと考える。

共生社会の構築に向けた 取組の推進を

問 新しい認知症観に対する市長の見解は。

答 認知症になったら何もうできなくなるのではなく、認知症になってからも個人としてできること、やりたいことがあり、住み慣れた地域で仲間等とつながりながら、希望を持って自分らしく暮らし続けることができるという考えで、地域全体の理解を深め、しっかりと取り組んでいきたい。

*ワンヘルスの理念や歴史などから実践的な取組例までを教え、積極的にワンヘルスの啓発活動を行う人。